

H28. 7. 17 (土) 理化部

『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ」に出展！

平成28年7月17日(日)本校理化部が『学都「仙台・宮城」サイエンス・デイ』に出展しました。「科学の”プロセス”を子どもから大人まで五感で感じられる日」をコンセプトにして2007年度から毎年7月に開催している体験型・対話型の科学イベントですが、毎年参加して研究の一端を紹介してきました。

今年は、『試験管が消える!? ～光のトリックを解きあかそう～』というテーマで、水を入れたビーカーの中では見える試験管が見えなくなってしまうという、光のトリックを解きながら、いろいろな光の性質について学ぶブースを設置しました。

当日はあいにくの雨模様にもかかわらず500名近いブースへの来場者があり、本校理化部員はその方々へ丁寧に説明していました。

その結果、今年はなんと**6つものAWARD(賞)**を受賞することができ、7月22日(金)には栄えある表彰式に参加しました。本校理化部は、全国高校総合文化祭や全国化学会などでも精力的に研究発表を行います。理化部の活躍にご期待・ご注目ください！

(※学校説明会(7/31)・秋桜祭(8/27)でも公開しますので、宮城一高にぜひ足を運んでください)

AWARD

・三高竜神賞(仙台三高自然科学部化学班)

・テクノロジー&コミュニケーション賞(株式会社東栄科学産業)

・SPINOZA賞(宮城教育大学 Science Support SPINOZA)

・仙台高専広瀬キャンパス賞

・東北大学電気情報物理工学科 高校教育賞

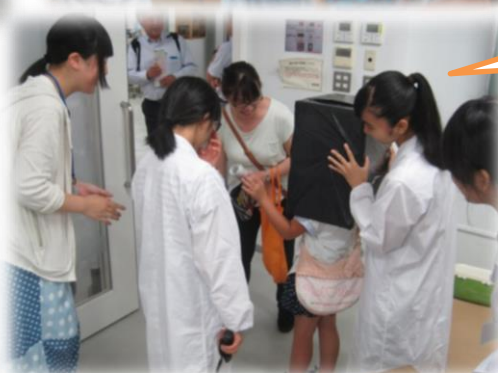
・きれいで賞(塚本勝男(東北大学大学院理学研究科、大阪大学大学院工学研究科、特任教授))



子どもたちにも楽しく説明♪



あれれ？中からは見えるよ！



実験コーナーは大人気⇒

★大活躍の理化部員！



H28. 7. 22 (金) 表彰式

(東北大学カタールサイエンスキャンパスホール)



Scienceday AWARD とは？

- 多様な科学の“プロセス”の価値を多様なまま可視化することを目指した新しいAWARD。
- 複眼的な視点から評価できるよう、個人・団体問わず、誰でも賞をつくることができる。
- 今年は、合計65のAWARDが創設された。
(昨年度は合計60AWARD)



宮城県宮城第一高等学校理化部 / 試験管
が消える!? ～光のトリックを解きあかそう～

三高竜神賞
仙台三高自然化学部化学班

